

第 2 次「おおた生涯学習推進プラン」

理念（案）

推進会議で提示した理念案

- A 一人ひとりの学びが響き合い 未来をひらくまち
- B 学び合い 誰もがいきいき輝くまち おおた
- C 学び 共に創る 地域の未来

推進会議で出た主なご意見

- ☒ 「共につくる（共創）」という考え方を大切にする。
- ☒ 「学び合い」に「支え合う」という要素を加える。
- ☒ 地域づくりという方向性を示す。
- ☒ 一人ひとりの学びが起点となることを示す。
- ☒ 「大田」や「羽ばたく」といった地域性を示す。

一人ひとりの学びが響き合い

共に創る おおたの未来

本理念は、生涯学習を通じて区民一人ひとりが人生を心豊かに生き、自らが主役となってまちの未来を切り拓いていく姿を表現したものです。

学びの出発点は、誰かに強制されるものではなく、個人の内発的な「やってみたい」という想いです。それぞれの想いや学びが、まちのあちこちで出会い、呼応し、自然に広がっていく様子を「響き合い」という言葉に込めました。

それぞれの学びが響き合うことで、自分らしくいられる居場所や生きがいを得ることにつながり、心のゆとりが生まれ、「このまちを良くしたい」「誰かの役に立ちたい」という想いが育まれていきます。その思いこそが、地域を自発的に創っていく主体性へとつながります。

区民一人ひとりが自分ごととして地域に関わり、主体的にこれからの姿を考え、行動する姿そのものが、「おおたの未来」を共に創り出していく原動力になります。